

# 物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

## 事例番号 179

発生場所	その他	精神・意識障害の有無 無	リスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
発生場所 (その他)	放射線撮影室		
関連したもの	点滴スタンド	発生内容の分類 衝突・接触	

### 発生内容

ものの転倒

### 概要

放射線撮影室の扉の沓摺(くつずり)に点滴棒が引っかかり、点滴棒が倒れて患者さんがけがをした。

### 要因

扉枠下沓摺(くつずり)の出っ張りは、床の見切りや放射線の漏洩対策等で、設置するものですが、通常は、3～5mm程度で施行されています。しかし28番撮影室では10mmほどありました。この扉は、過去、CT更新時に扉を改修したもので、その際、床との取り合いが若干不良だったと推測されます。

### 対策

10mmの沓摺(くつずり)は少し高すぎるため、2～3mm程度の補修します。

### 参照

